

□ 要請番号 (JL53925B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
南アフリカ共和国	G124 野球	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2 ・ 2026/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

スポーツ・芸術・文化省

2) 配属機関名（日本語）

南アフリカ野球連盟(SABU)

3) 任地（リンポポ州カプリコン郡ポロクワネ） JICA事務所の所在地（プレトリア）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 3.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

南アフリカにおける野球は、古くは1930年代に、座礁した日本の商船の船員が持ち込んだとも言われている。その後、1935年に南アフリカ野球連盟(SABU)が設立され、戦中の中断を経て、1950年に復活。現在に至る。SABUは、全国9州のうち6州に拠点を持つ。南アフリカでは、ラグビーやサッカーが人気だが、今年は、U18とU12のチームがアフリカ大陸出場権を勝ち取り、ワールドカップに出場するなど、その活躍はめざましく、今後の更なる発展を目指している。世界ランキングは31位。

[南アフリカ野球連盟](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

U12, U18チームの活躍が目覚ましいが、南アフリカでは野球はラグビーやサッカーといった人気スポーツに比べると発展途上にあり、競技人口の増加や指導者の育成が課題となっている。かかる状況下、WBCで優勝した日本野球の記憶は、当地関係者間では鮮明で、また周辺国の野球隊員の活躍も知られており、最新の野球理論や技術指導、チーム育成の手法を日本から学びたいと、隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と相談しながら、以下の活動を行う。

- 特に少年や青年チームの練習に参加し、技術指導(巡回指導含む)
- 現地指導者へ指導方法について助言、提案
- 定期的開催される野球大会の企画・運営の支援
- その他、配属先と相談の上、選手や指導者を対象としたワークショップなどの実施も期待されている

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

野球道具一式。練習グラウンド。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:現地コーチ 2名(男性:40歳代)

活動対象者:チーム選手、児童・生徒など数百名(特にU18層の指導が期待されている)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の希望

[性別]：（男性） 備考：男性限定派遣任地のため

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：要請先の希望
（指導経験）3年以上 備考：要望先の希望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（0～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

電力の需給状況によっては、計画停電が実施されることもある。

【類似職種】

- ・ソフトボール
- ・体育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。